平成 24 年度　シラバス	学年・期間・区分	５年次 ・ 前期 ・ A 群
	対象学科・専攻	土木工学科
外 書 輪 講 （Reading of English Technical Papers）	担当教員	土木工学科全教員（代表：岡林　巧）
	教員室	都市環境デザイン工学科棟３階（TEL：42-9116）
	E-Mail	okabaya@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態／単位の種別／単位数	講義 ／ 履修単位 ／ １単位	
週あたりの学習時間と回数	〔授業（100 分）〕×15 回	

〔本科目の目標〕　土木工学・都市環境デザイン工学に関する技術英文の英語表現の特徴を理解し，技術英文の読解力及び日本語への翻訳能力を習得する。

〔本科目の位置付け〕　土木工学・都市環境デザインに関する専門用語の英語表記を学ぶと同時に、基本的英文法の再確認と長文解釈力を養うことによって外書文献を読みこなす素地をつくる。将来の研究活動や国際的な実務活動に役立つよう位置付ける。

〔学習上の留意点〕　土木工学・都市デザイン工学は多様な専門分野に分かれるので、各学生の専攻する専門分野からの視点をベースに、都市デザインを総合的に理解するように務める。５年間の学習による知識を統合して英文の解釈にあたることで、技術面だけでなく人間の生活空間としての理解を深める。事前にテキストの調べ、予習を十分に行い、字面だけの直訳だけでなく文章の意味について考察する必要がある。本科目はゼミ形式で行うため、各自で予習した翻訳資料を配布できるよう準備し、講義開始時に提出すること。

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
注）都市環境デザイン工学における基礎あるいは最新の技術について記述されている技術英文の輪講. 学生は各卒研ゼミに於いて担当教員から合計 15 時間の講義を受けること.			
［構造材料系分野］		□ 土や木、コンクリート、鋼材などの材料特性と力学的特性に関する技術英文を理解できる。	あらかじめ配布された文献を翻訳する。
［環境バイオ系分野］		□ 水や空気、微生物などの個性と性質に関する技術英文を理解できる。	あらかじめ配布された文献を翻訳する。
［空間デザイン系分野］		□ 土木構造物・建築・都市・空間・景観・デザイン・法律に関する英文を理解できる。	あらかじめ配布された文献を翻訳する。

〔教科書〕　なし
〔参考書・補助教材〕　プリント等

〔成績評価の基準〕　輪読による翻訳力・理解力のレポート(100%) － 学習態度(20%)により評価

〔本科（準学士課程）の学習・教育目標との関連〕　2-c
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　2-3
〔JABEE との関連〕　(f)

Memo